



社会学部に「グローバル・データサイエンス(GDS)コース」を新設！ ～グローバル時代にふさわしい社会科学的スキルと語学力を身につける～

武蔵大学(東京都練馬区/学長 山崎哲哉)は、次世代を担うグローバルな視野とデータサイエンス・スキルを備えた人材を育てるため、2017年度から社会学部に「グローバル・データサイエンス(GDS)コース」を新設します。これに伴い来春、社会学部の入学定員を、現在の230名から254名(+24)に増員します。

インターネットメディアやモバイル端末の発展により多くの分野でデータが大量に存在する現代、さまざまな業務でデータ分析を担う専門的人材の育成が急務と言われています。2013年には、統計数理研究所が中心となり文部科学省委託事業として「データサイエンティスト育成ネットワークの形成」も開始されました。

このようなビッグデータ時代にあって、大学では近年「データサイエンス」に関連する学問分野の設置が、理工系や経済学系統を中心に増加しています。

本学のGDSコースは、社会を科学的に見る方法としてデータを分析し、意味ある知見を引き出し、それを意思決定などに活用する、いわば次世代の情報リテラシーともいべき能力としての「データサイエンス・スキル」と、「英語」の双方を4年間で身につけていく取り組みです。



グローバル・データサイエンス(GDS)コースの目的

- 広い社会学的視野と高度な社会科学的スキルをもつ人材を養成します。
- 特に広義のデータサイエンス(多彩な情報を取り扱う多様な社会科学的的方法論)としての社会調査の的方法論や情報の活用スキルに習熟し、さらに狭義のデータサイエンス(ビッグデータの科学的取り扱い)にも対応できる人材を育成します。
- 異なる文化圏での勉学を必須とすることで、グローバルな視点を持つ人材を育成します。
- 学問分野を限定せず、リベラルアーツ(文系・理系にとらわれない幅広い知識や教養)指向の履修をします。

4年後にはこんな能力を獲得できます

- 1 **国際化に対応した英語に代表される語学力**
外国語現地実習などの、豊富な語学の学びで培います
- 2 **説得力あるエビデンスを作り出すデータマイニング能力**
さまざまな社会調査・分析のための方法科目が準備されています
- 3 **社会課題を解決する上で必要な、対話力、共感力、調整力**
1年次から4年次まで、ゼミの武蔵ならではの豊富なゼミで鍛えます
- 4 **学びを実社会で活かすための、実行力、表現力**
「GDS実践」や卒業活動(学外での活動)など社会そのものがフィールドです

グローバル・データサイエンス(GDS)コースの特色

- 社会学科、メディア社会学科、どちらにも所属していてもGDSコースに所属可能です。
- 社会学やメディア研究の幅広い方法論を、基礎から応用までカバーしたカリキュラムを導入します。
- 特に文系学部では希少な、本格的なデータサイエンス関連の科目を複数設置します。
- 1年次の集中的な英語のトレーニングと2～3年次の「GDS実践」で、グローバルに活躍できる視野と能力を育成します。
- 学科の枠に縛られにくい、自由度の高い学修制度とするほか、他学部の授業も多く履修できます。
- GDSコースに所属する学生に対して、早期卒業制度の適用を可能とします。

「GDS実践」とは？

GDSコースの学生は、「GDS実践」と称し、2～3年次の間に一定期間のグローバル体験・現場体験を積みみます(卒業単位に含まれます)。以下のような内容を想定しています。

- 協定留学・認定留学・テンプル大学ジャパンキャンパスへの国内留学
- 国際ボランティア・国際インターシップ・私費留学・データサイエンス系の職業体験等

想定される卒業後の進路

GDSコース卒業者の進路としては、グローバル化する社会への対応が必要な企業、政府組織、非営利組織などが考えられます。そのなかでも、右のようにデータ分析を必要とするような創造性の高い職種への就職が期待されます。

- グローバル化に直接関わる企業
- 国内観光産業
- 国内親光産業
- 商社・金融・証券・保険業等
- 広告代理店
- NPO・NGO 職員
- 一般国内企業の海外進出部門
- 自治体職員
- 国際機関職員
- 外資系企業の国内スタッフ
- まちづくり系企業
- 社会起業家 など
- 国内中小企業のグローバル対応人材
- コンサルタント(都市計画、人材育成)
- 教育機関のグローバル対応人材(国際センター、留学関連部門等)

■武蔵大学 [アクセス: 西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分] ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860～1940)が、1922(大正11)年に「武蔵大学」の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創設。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当: 山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp